

⑫ 公開実用新案公報 (U)

昭55-76033

F1

⑬ Int. Cl.³
B 01 F 11/00
3/18

識別記号

庁内整理番号
6953-4G
6953-4G

⑭ 公開 昭和55年(1980)5月26日

審査請求 未請求

(全 2 頁)

⑮ 粉粒体の振動混合分級装置

⑯ 実 願 昭53-161021

⑰ 出 願 昭53(1978)11月22日

⑱ 考 案 者 時子山勝己
堺市日置荘西町889の23番地

⑲ 考 案 者 荒田陽二郎
枚方市宮之町坂5丁目5番19号

⑳ 考 案 者 佐藤文雄

東海市富木島町前田面21-1

㉑ 出 願 人 株式会社川田製作所
大阪市西区阿波座1丁目15番15号

㉒ 出 願 人 晃栄産業株式会社
東海市富木島町前田面106

㉓ 代 理 人 弁理士 津田直久

㉔ 実用新案登録請求の範囲

上下方向に延びる上部駆動軸と下部駆動軸とをもつたモータを支持枠に支持して、該支持枠における前記モータの上方位置に碗形の混合タンクを支持し、該タンクの底部に開閉弁をもつ取出口を形成すると共に、前記支持枠を、機台の上部で、かつ前記モータの駆動軸に対し離れた位置に配設する複数の弾性体を介して振動可能に支持する一方、前記モータの上部駆動軸と下部駆動軸とにそれぞれ前記駆動軸の半径方向一方向に延びる重錘を取付け、かつこれら重錘を、前記駆動軸の回転方向に所定角度変位させて、その位相をずらせ前記駆動軸の駆動により前記タンクを、三次元方向に振動させるごとく成すと共に、前記支持枠における前記混合タンクの下方位置に、それぞれ排出

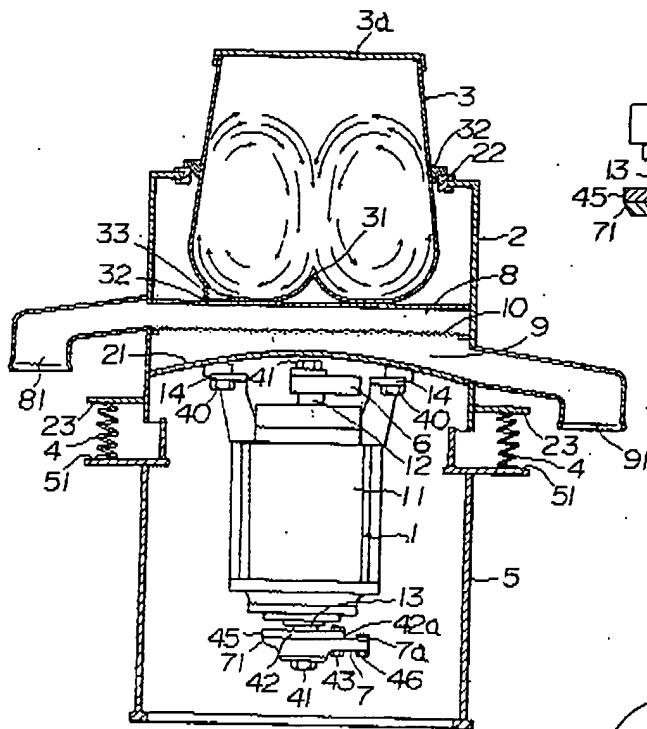
口をもつ上部室と下部室とを網状の分級板を介して形成し、前記上部室と前記混合タンク内とを前記開閉弁を介して連通させたことを特徴とする粉粒体の振動混合分級装置。

図面の簡単な説明

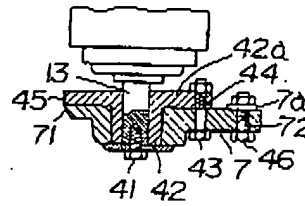
図面は本考案の実施例を示すもので、第1図は縦断面図、第2図はモータ下部の断面図、第3図はモータ下部の底面図、第4図は粉粒体の混合タンク内での移動状態を示す説明図、第5図は別の実施例を示す縦断面図である。

1……モータ、12……上部駆動軸、13……下部駆動軸、2……支持枠、3……混合タンク、32……開閉弁、33……取出口、4……弾性体、5……機台、6、7……重錘、8……上部室、9……下部室、10……分級板。

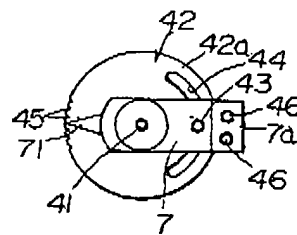
第1図



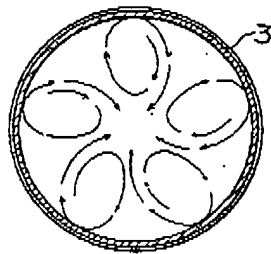
第2図



第3図



第4図



第5図

